

MECHATROLINK News は、協会から会員の方へMECHATROLINKに関する最新情報をお伝えします。

Techno-Frontier出展報告

MECHATROLINK協会は、4月16日(水)~4月18日(金)の3日間、幕張メッセにて開催された「Techno-Frontier 2008 メカトロニクス制御技術展」に初出展しました。

今回の出展は3小間と小規模ながらも、壁を一面に使用したMECHATROLINK-Ⅱ 各社接続性デモをメイン展示とし、更に高速で多彩な機能を備えた、MECHATROLINK-Ⅲの展示も行いました。

通路に向けたMMAメンバ製品展示で、多くのお客様に足を止めてご覧いただく事が出来き、大盛況のうちに無事、展示会を終える事が出来ました。

尚、今回のTechno-Frontierの全体の総入場者数は103,895名、うちメカトロニクス制御技術展に来場されたお客様は、3,504名でした。

出展にご参加いただいたMMAメンバ殿は、以下の通りです。

(株)アイエイアイ殿、(株)アルゴシステム殿、(株)エニワイヤ殿、(株)エム・システム技研殿、オムロン(株)殿、(株)オリエンタルモーター殿、光洋電子工業(株)殿、ソフトサーボシステムズ(株)殿、(株)デジタル殿、(株)ハーモニックドライブシステムズ殿、(株)マイクロネット殿、マイコム(株)殿、(株)メレック殿、(株)安川電機殿、横河電機(株)殿、理化学工業(株)殿



ブース風景



2008年度総会のご案内

2008年6月24日(火)に、今年で4回目となるMMA総会を開催します。当日は、MMA事務局より2007年度の活動報告、2008年度の計画のご報告が終了した後、各社のMECHATROLINK新製品紹介や特別講師を招いての講演会が行われます。

特別講演は、日産自動車株式会社殿による、『自動車産業におけるネットワーク・制御装置の動向と課題』そして、株式会社新川殿による『半導体製造装置の動向と、求められる電気品』の2講演です。また、その後は懇親会を設けて、各メンバ同士の情報交換と交流が行われます。

尚、ご参加にはMECHATROLINK協会への登録が必要です。

日時：2008年6月24日(火) 13:00~18:30

場所：東京ガーデンパレス(東京都文京区・御茶ノ水)

内容：総会及び講演会(特別講演、各社MECHATROLINK新製品紹介)、懇親会

参加資格：MECHATROLINK協会会員であること

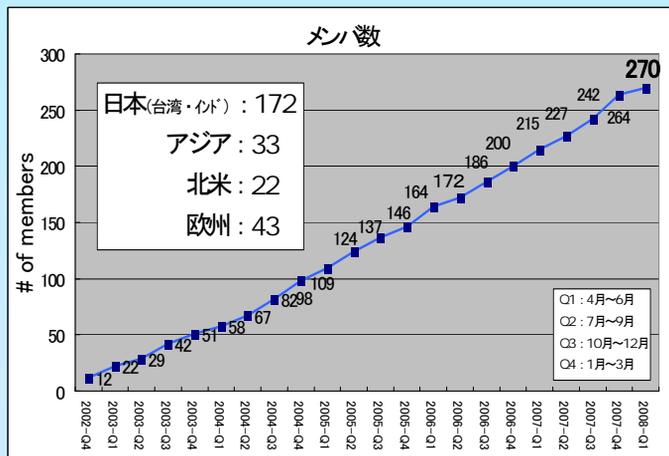
記念品を用意してお待ちしております。参加費は無料です。



2007年度
総会風景

MECHATROLINK協会会員数推移

258社(2008年3月) ⇒ 270社(2008年5月) 12社増加!



支部レポート 第1回【日本本部編】

今回から、各MMA支部での活動報告やその国の面白情報などをお届けします。まず、第1回目の支部レポートは、MECHATROLINK協会日本本部からです。協会本部は現在5名で活動しており、少人数ながら、協会メンバの皆様方に少しでもご満足いただける様にと、日々奮闘しています。

左より、田中・水本・板谷・下畑・坂田



そこで、簡単ではありますが、事務局メンバと各々の業務内容をご紹介しますと思います。

田中(事務局代表)・・・ロードマップ立案、他社との連携、幹事会運営、各支部とのやり取り 等

水本・・・新メンバへのプロモーション、MECHATROLINK普及活動、分科会活動 等

坂田・・・ソフトウェア、技術資料製作、メンバサポート 等

下畑・・・ハードウェア、技術資料製作、メンバサポート 等

板谷・・・展示会、広報宣伝、入会受付 等

今後も、より良い協会作りを目指して邁進していきます！

MECHATROLINK新製品紹介

協会会員殿MECHATROLINK-Ⅲ対応新製品を紹介します。

安川コントロール株

MECHATROLINK-Ⅲ用 サンプルキット

形式: JEPMC-OPM3SK-1-E、JEPMC-OPM3SK-2-E

特長:

- ・物理層で使用する主要部品を5セット分まとめています。
- ・試作品開発時に便利です。



MECHATROLINK-Ⅲ用 通信ケーブル

特長:

- ・上位コントローラとサーボドライブ、ステッピングモータドライブ、インバータ、I/O、センサ等の間をMECHATROLINK-Ⅲ通信で情報

①資材受入検査から製作まで確かな品質管理を行っています。

②RoHS対応品です。



お問い合わせ先:

安川コントロール株式会社

地区により、問い合わせ先が異なりますので、

MECHATROLINK協会のHP (<http://www.mechatrolink.org/>)

のMECHATROLINKメンバーズ製品カタログ、

安川コントロールのページを参照願います。

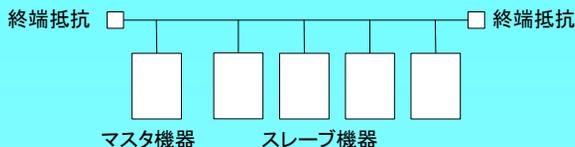
MECHATROLINK豆知識 MECHATROLINKの接続形態(トポロジー)について

マニュアルや技術資料の中で、MECHATROLINKの接続形態はⅡもⅢも同じ様に数珠つなぎになっている絵を使用していますが、厳密には異なります。

MECHATROLINK-Ⅱ:バス接続

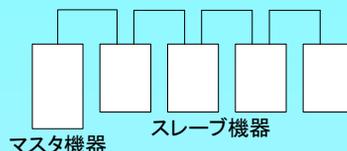
マスタ、スレーブ関係なく全ての局が1本の幹にぶら下がっている接続形態。

ローコストでノード遅延が発生しない。



MECHATROLINK-Ⅲ:カスケード接続

隣り合った各ノード間で1対1通信が行われ、接続形態。伝送路のインピーダンスマッチングが容易で高速伝送路向き。ただし、各ノード内で伝送遅延が発生する(M-Ⅲは遅延計測機能によりノード内遅延を回避しています)。



カスケード接続の場合も終端抵抗は必要ですが、1対1接続なので、多くの場合終端抵抗は基板内に実装されます。

新規MECHATROLINK協会会員

National Instruments ・ Korea Institute of Industrial Technology ・ FASTECH ・ PROMAX srl ・ (株)サイヴァース ・ RENU ELECTRONICS ・ Epoch Electronics Corporation
(※公開可の会員のみ記載)

今後のスケジュール

6月 MECHATROLINK協会総会: 6月24日

7月 EASTPO 2008(中国): 7月9日~12日

8月 MECHATROLINKセミナー(東京): 後報

お問い合わせ先

MECHATROLINK協会へのご入会、その他のお問い合わせは、下記MECHATROLINK協会へお願いします。

発行 平成20年6月6日

発行所 MECHATROLINK協会

〒358-8555 埼玉県入間市上藤沢480番地

TEL (04)2962-7920 FAX (04)2962-5913

e-mail :mma@mechatrolink.org

URL :<http://www.mechatrolink.org/>

編集責任者 MECHATROLINK協会 事務局代表 田中 毅